

# 「まいにち笑顔 みんなが笑顔」



## 「あゆみ」の意味

207日あった令和7年度が今日で終わります。昨日は、6年生が七小を卒業してきました。皆さんの代表として参加した5年生はとても立派な姿で、卒業生を送り出してくれました。先日のたてわりお別れ会の企画もありがとうございました。今、この体育館には1年生から5年生までしかいません。5年生が名実ともに七小の最高学年です。4月からの七小をよろしく願います。

さて、先ほど代表の皆さんに修了証を渡しましたが、修了証は、この一年間で学ぶべきこと、身に付けることを終えた証です。そして、あゆみにはこの一年間で皆さんができるようになったこと、成長したことがたくさん書かれています。

では、「あゆみ」は何のためにあるのでしょうか。毎学期手にする「あゆみ」ですが、3学期の「あゆみ」には特別な意味があると考えます。

あゆみの「あ」は、新しい目標を見付けるため。あゆみに書かれていることを励みに成長した自分を振り返ることで、4月からの進級した学年でどんなことを目標にすればよいか見つかるはずです。

あゆみの「ゆ」は、夢を叶える力を付けるため。一つ一つ目標を明確にして取り組むことで、自分の夢を叶える力が付き、確実に夢の実現に近付いていきます。そのための指標です。

あゆみの「み」は、魅力ある自分になるため。先生方が、皆さん一人一人の良さを書いています。もしかしたら自分でも気付かなかった自分の良さに出会えるかもしれません。次の学年で、さらにその魅力を磨いていけるといいです。

また、「あゆみ」という言葉には、一人で「歩く」という意味と、みんなで心を合わせて歩く「歩調」という意味があります。七小の皆さんは、一人で歩く力を付けるとともに、仲間と心を合わせ協働していく力を身に付けてもらいたいと願っています。そして、自分だけでなく、「みんなが笑顔」になる七小にしていってください。

明日からの12日間の春休みが終わると、新しい学年が始まります。春休みには、新しい学年でどんなことをしたいか、どんなことができるようになりたいか、夢や期待を膨らませながら過ごしてください。